

募集

小規模保育園職員

詳細は各事業者へお問い合わせ下さい。

○(仮称)東平ひなぎく保育園(☎736・2276) = 保育士(常勤・非常勤)、幼稚園教諭(常勤・非常勤)、看護師(常勤・非常勤)、調理員(常勤・非常勤)、栄養士(常勤・非常勤)

○(仮称)東平なでしこ保育園(☎736・2276) = 保育士(常勤・非常勤)、幼稚園教諭(常勤・非常勤)

○(仮称)つながりづくり・原町田(☎080・9288・2425) = 保育士(常勤)
☎保育・幼稚園課☎724・2138

お知らせ

ご覧(縦覧)いただけます

都市計画面案

【町田都市計画生産緑地地区の変更】

都市計画法第17条に基づく縦覧で、期間中、住民及び利害関係人は、都市計画の案について、意見書を提出することができます。

対住民及び利害関係人

縦覧期間 10月17日(水)～31日(水)の午前8時30分～午後5時(土・日曜日を除く)

場 都市政策課(市庁舎8階)

意見書の提出 10月31日まで(必着)に直接または郵送で都市政策課(市

庁舎8階、〒194-8520、森野2-2-22)へ。

☎都市政策課☎724・4247

行政書士による

暮らしの手続き無料相談会

遺言書の作成や相続手続き、成年後見制度や高齢者の財産管理、仕事に関する許認可申請、外国人のビザ関係等について行政書士が秘密厳守で相談に応じます。

☎10月22日(月)午前9時30分～午後3時30分

場 忠生市民センター1階第1会議室

☎市民相談室☎724・2102

駅前放置自転車クリーンキャンペーン

放置ゼロ キレイな街でおもてなし

10月22日(月)～31日(水)に、東京都及び近隣3県(埼玉県・千葉県・神奈川県)及び5政令指定都市(千葉市・さいたま市・横浜市・川崎市・相模原市)で、一斉に「駅前放置自転車クリーンキャンペーン」を実施します。

【放置自転車の状況】

町田駅周辺の放置自転車は、年々減少していますが、土・日曜日を中心に放置されています。昨年度の放置自転車及び放置バイクの撤去台数は、自転車3660台、バイク319台で合計3979台に上っています。

「ちょっとの時間だから」「他にも止めている自転車がある」等の軽い気持ちで、多くの放置自転車・バイク

を生み出す状況を作りだし、商業施設や路地に置かれ、歩行者の通行を阻害し、街の環境悪化の原因となっています。

【道路は歩行するため、通行するための施設です】

歩道などに放置された自転車・バイクは、歩行者の安全な通行への支障となり、街の美観も損ないます。

また、火災発生時など緊急車両の通行や、災害時の避難・救助活動の妨げになり、大きな事故につながる要因にもなります。

【撤去活動を強化します】

キャンペーン期間中は、放置自転車の問題を広く周知するため、放置自転車の撤去・移送活動を強化します。広報車によるPRのほか、駅周辺の放置が多く見られる場所でチラシを配布し、自転車駐車場への駐車と、放置状況の防止を呼びかけます。

安全で安心できる住みよい街づくりのため、自転車やバイクを利用する際には、交通マナーを守り、決められた場所に駐車していただきますよう、ご協力をお願いします。

☎道路管理課☎724・3257

南収集事務所は11月24日で閉館します

☎おむつ袋・ボランティア袋について=3R推進課庶務係☎797・7111、回収拠点、リサイクル広場について=3R推進課推進係☎797・0530

おむつ袋・ボランティア袋の配付窓口、小型家電や白色発泡トレイ等の回収拠点、月1回のリサイクル広場の会場として使用してきた南収集事務所(南町田3-37-50)は、11月24日(土)をもって閉館します。これまでのご利用ありがとうございました。

閉館後は建物を解体し、更地にして土地所有者に返還します。解体工事中、近隣住民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。※11月21日(水)開催のリサイクル広場は、荒天中止の場合、順延はありません。

【南収集事務所近くの窓口】

○おむつ袋・ボランティア袋配付窓口=南町田駅前連絡所、南市民センター

○白色発泡トレイ、紙パック・ペットボトル、小型家電・携帯電話、インクカートリッジの回収拠点=南市民センター、東急ストア南町田店(鶴間3-2-7、発泡トレイ[色付きも可]・紙パック・ペットボトルのみ)

○リサイクル広場=成瀬クリーンセンター

※毎月第1土曜日に開催(祝日、年末年始を除く)。

※詳細は町田市ホームページをご覧ください。



皆さんのご意見をお寄せ下さい (仮称)町田市産業振興計画19-28(素案)

☎産業政策課☎724・2129

「町田市新・産業振興計画」の計画期間が2019年3月で満了となることに伴い、10年後の将来の変化を見据え、今後も市内産業の発展や、ビジネスをする場・働く場として「選ばれる都市」であり続けるために、「(仮称)町田市産業振興計画19-28」を策定します。

【概要】

○計画期間 2019年度～2028年度

○基本理念 「ビジネスに、働く人に、心地よいまち」

○構成 本計画の概要/本市の産業をめぐる現状と課題/本計画の目指すべき将来像/本計画における取り組みの方向性/計画の推進に向けて

○募集期間 11月15日(木)まで

○資料の閲覧・配布 計画(素案)は、町田市ホームページに掲載するほか、次の窓口で閲覧及び資料の配布を行っています(各窓口で開庁日・時間が異なります)。

産業政策課(市庁舎9階)、市政情報課・広聴課(市庁舎1階)、男女平等推進センター(町田市民フォーラム3階)、生涯学習センター、各市民センター、町田・南町田・鶴川の各駅前連絡所、木曾山崎・玉川学園の各コミュニティセンター、各市立図書館、町田市民文学館、町田商工会議所、町田新産業創造センター、町田市勤労者福祉サービスセンター

○意見等の提出方法 郵送、FAX、Eメール、または産業政策課ほか、資料を配布している窓口へ直接提出して下さい。郵送の場合は配布資料に添付している専用封筒(料金受取人払郵便)をご利用いただけます。

○担当課 産業政策課(〒194-8520、森野2-2-22、市庁舎9階、☎724・2129 FAX050・3101・9615 ☎mcity3390@city.machida.tokyo.jp)

—注意事項—

○書式は自由ですが、住所・氏名・連絡先・件名を明記して下さい。

○電話、窓口での口頭によるご意見は、お受けできません。

○ご意見への個別回答は行いません。

○公序良俗に反するもの、特定の団体・個人等に対する誹謗中傷が含まれるものは無効とします。

○寄せられたご意見の概要及び市の考え方は、個人情報を除き、2019年1月ごろに町田市ホームページ及び上記資料配布場所で公表します。

公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
町田市街づくり審査会	10月22日(月) 午後3時～4時	市庁舎5階 会議室5-3	5人 (申し込み順)	事前に電話で地区街づくり課(☎724・4267)へ

カワセミ通信 141



町田市長 石阪丈一

月が替わって、朝夕はめっきり涼しくなりました。

ヒガンバナの長い花茎が地面に伏すのと引き換えに、隣近所の庭先からキンモクセイの甘い香りが漂うようになりました。田んぼの稲刈りも進んで、毎朝の散歩でも日一日と秋らしさを実感しています。

日ごろは忘れていても、花の季節にその存在を知るという経験がよくあります。桜も、公園や街道の桜並木は別としても、花の季節だけ「ああ、ここにも桜の木があったんだ」と気がつく。キンモクセイも、あの香りで「ああ、ここにもあったんだ」と気がつきますが、何日かして、地面に山吹色の彩りを添えた後は、また来年まで、その存在を忘れて、そんな花木のひとつです。

さて、最近のニュースでは、FC町田ゼルビアのこれからが話題になっています。

先日、新しく資本参加を決定した、株式会社サイバーエージェントの藤田晋社長にお会いする機会がありました。

今月中に、第三者割り当て増資の11.48億円の株式を取得する予定ということで、現在の大友社長らは継続して運営に当たるとのことです。藤田氏は、学生時代は町田に遊びに来ていたようで、なじみのある町だ



FC町田ゼルビアへの資本参加を決定した(株)サイバーエージェント藤田社長

と話していました。また、J1への昇格をめざし、町田のPRにも貢献したいと抱負を述べていました。

町田市は、Jリーグ基準の観客席数に不足がある現在の競技場について、観客席の増設を計画していて、現在、5000席増設工事の実設計中であり、2019年秋には建築工事に入る予定です。また、その前に、この秋にも、増設スタンドの建設場所の土地造成工事に着工する予定です。

FC町田ゼルビアの本拠地である野津田の陸上競技場は、2009年度の照明塔設置を始め、すでに10年近く施設整備・改修を続けています。そのほかにも、交通アクセスの改善方策などさまざまな課題がありますが、一つ一つ解決し、環境整備をしていくことで、見る人にもプレーをする選手にも快適な野津田スタジアムを作っていきたいと思います。

納付はお済みですか?

10月は、「市・都民税」と「国民健康保険税」の納付月です

☎納税課☎724・2121